



ようろご 丁子資源保全会

(千葉県 香取市)



組織の概要

本活動組織は、香取市の北側中央部に位置し、水田を中心とした地域です。

活動開始前は農業者のみで保全管理を実施していたため、農道の補修が行えないなど営農や地域住民の生活に支障を来していました。

平成27年度の本活動組織の設立を契機として、地域住民を巻き込んで、地域が一体となって保全活動に取り組んでいます。

取組面積: 38.9ha(田38.9ha)



地域資源保全活動

○農道の補修（砂利敷き）や水路の草刈りや泥上げなど、多数の地域住民が参加して恒常的な草刈りなどの活動の他、4～8月の間、毎月「資源保全活動デー」と題し地域住民全体で草刈りや地域のゴミ拾いを実施している。



資源保全管理デーの様子



資源保全管理デーの様子

景観形成活動と地域住民との交流会

○子供会と連携し、生き物調査を実施している。

○女性が中心となり、農道沿いへの芝桜の植栽や花壇の設置を行っている。



生き物調査



農道沿いに植栽した芝桜

伝統文化の継承

○地域の伝統的な風習であった「人形送り」が途絶えていたが、活動組織が中心となって復活した。（人形送り：害虫や悪疫などの災いを除くため人形などで村境に送り出す風習）



人形送りの様子



人形送りの人形

施設の維持管理活動

○水路の一部崩壊しているところなどについて、直営で土のうにより土留めを設置している。



水路の補修



直営で設置した土留め

取組の成果

- 「資源保全活動デー」として日を決めて、地域全体で保全活動を実施することにより、環境保全に対する住民意識の醸成に繋がり地域コミュニティの再構築に貢献している。
- 旧来の風習を復活させることにより、子供達の地元愛の深まりや将来にわたって地元を守る意識の高まりについて、期待されている。